

【経験 満3年未満（1～3年目）の方向け】

2023年度 一般社団法人神奈川県医療ソーシャルワーカー協会新人研修 受講生（経験年数 満3年未満（1～3年目）のMSW 枠） 募集要項

一般社団法人神奈川県医療ソーシャルワーカー協会では、新人研修を“神奈川県内で経験年数の少ない医療ソーシャルワーカーをバックアップするための重要な事業”として位置づけ、新人研修ガイドラインに基づいて、例年7月から3月までの間、毎月1回開催しています。

今年度も新人研修を下記のとおり開催します。新人研修は、研修・研究部理事と新人研修運営委員からなる「新人研修運営委員会」が企画・運営し、皆さんをバックアップしていきます。

ぜひ、多くの方に参加いただきたく思っています。皆さんからのお申し込みをお待ちしています。

1 研修の目的

神奈川県内で保健医療福祉分野でのソーシャルワーク業務経験 3年未満の会員が、医療ソーシャルワーカーとして基礎的な知識・技術等を習得すること、及び支えあえる仲間づくりを行うことを目的とします。

2 研修期間

2023年7月～2024年3月（9ヶ月間）

毎月1回・平日14：00～17：00 を予定

※第1回研修終了後にインタビュー研修グループのミーティング（17：00～18：00を予定）を行います。

3 受講対象者

神奈川県内における保健医療福祉分野でのソーシャルワーク業務経験年数 満3年未満（1～3年目）の会員、かつ、年会費の滞納がないことを申込みの条件とします。

それ以外の方で受講希望の方は、個別の相談とさせていただきます。

オンライン（Zoom）を利用して開催致します。研修のため、以下の環境が必須となります。

- ・インターネット接続ができる
（通信無制限ではないご利用契約の方は、利用状況により通信料がかかる場合があります）
- ・カメラ、マイクが接続されたパソコンまたはスマートフォン・タブレット端末を受講時使用できる
（機器によりますが、外部接続のマイクを使用しますと音声鮮明になります）
- ・一人1台のインターネット環境のご準備をお願い致します。

4 募集定員 50名

参加申込者多数の場合は、3年目の方を優先にご案内致します。

5 受講料 5,000円（お支払方法は受講が決定した際にお知らせします）

6 研修方法

講義、演習、グループワーク、小グループ単位でのインタビュー研修等を行います。

基本的にオンライン（Zoom）で開催致します。新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、横浜市内の会場にて対面でも実施していく予定です。

受講者には月1回の研修以外に、インタビュー研修やインタビュー研修に伴うグループ活動に必ずご参加いただきます。

【申込方法】

当協会ホームページから申込ください。トップページにある「研修・交流会情報」から希望するものを選択してください。

<https://www.msw-kana.jp>



※申し込み頂いたメールアドレスに研修の資料（PPTやWord等）をデータで送付することもあります。また、ZoomのIDとパスワードも事前にご案内致します。研修実施の5日程前に協会ホームページで案内を行いますので随時ご確認ください。

当協会に未入会の方は、同時に入会手続きを行うことを申込みの条件とします。

年会費の未納分がある方は、納付後にお申し込みください。未納がある方の申込みは受け付けません。入会申込書は、当協会ホームページ（URL <http://msw-kana.jp/index.php>）からダウンロードできます。

受講が決定した方には、6月末日までに順次受講関連文書等のご案内を郵送します。**6月末日までにお手元に受講関連文書等が届かない場合は、お手数ですが7月5日までに**下記へお問い合わせ下さい。期日を過ぎてのお問い合わせにつきましては受講できない場合がありますのでご了承ください。

8 申込期限

2023年6月26日（月） ※ただし、先着順で定員に達し次第受付終了とします。

期限後も定員に余裕がある場合のみ継続して先着順にて申込みをお受けします。

受付状況は、当協会ホームページ（URL <http://msw-kana.jp/index.php>）の「研修のお知らせ」のページにてご案内します。

9 キャンセル

受講料振込み後にキャンセルの希望があった場合は研修開催日10日前までに事務局へご一報ください。

10 問合せ先

一般社団法人神奈川県医療ソーシャルワーカー協会事務局

電話・ファックス 045-827-1217 月・水・金（10時～16時）

11 研修スケジュール

【参考】2022年度のプログラム

回	内容	講師
第1回（7月）	基本姿勢1	町田 由紀子氏（横浜旭中央総合病院）
第2回（8月）	基本姿勢2	花澤 秀道氏（藤沢市民病院）
第3回（9月）	社会資源1	杉本 彩氏（横浜市立大学附属市民総合医療センター） 若杉 美千子氏（横浜市立大学附属市民総合医療センター）
第4回（10月）	社会資源2	杉本 彩氏（横浜市立大学附属市民総合医療センター） 若杉 美千子氏（横浜市立大学附属市民総合医療センター）
第5回（11月）	援助技術1	市川 賀一氏（北里大学病院）
第6回（12月）	援助技術2	市川 賀一氏（北里大学病院）
第7回（1月）	援助技術3	市川 賀一氏（北里大学病院）
第8回（2月）	記録	表 綾氏（汐田総合病院）
第9回/第10回 （3月）	インタビュー研修報告会/ワークショップ	

【参考 インタビュー研修先の例】 ※ 研修先はグループで話合いの上決定し、グループで打診していただきます。

領域	例
高齢	療養型病院 認知症専門病院 小規模多機能型居宅介護施設 高齢者施設
リハビリ	回復期リハビリ病院 中途障害者地域活動センター デイケア 老健
障がい	総合リハビリテーションセンター 障害者地域活動ホーム 多機能拠点
ホスピス・緩和ケア	独立型ホスピス 緩和ケア病棟 在宅療養支援診療所（在宅ホスピス）
精神	精神科病院 総合病院の精神科病棟 生活支援センター 診療所
生活保護・低所得	救護施設 更生施設 生活自立支援施設 簡易宿泊所街の施設・診療所
在宅医療	診療所 病院の在宅医療部門・在宅医療支援部門 高齢者施設
児童	児童専門病院・診療所 療育センター 小児療育相談センター